

令和5年度版『小学音楽 音楽のおくりもの 6』評価計画

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
スキルアップ（1） ・つばさをください （歌唱）	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「つばさをください」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
	(2) 旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「つばさをください」の歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
声部の役割感じ取って演奏しよう（4） ・ラバースコンチェルト （器楽）	(1) 曲想や音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の楽器の音や全体の響きを聴いて音を合わせて演奏する技術を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 曲想と音楽の構造との関わりについて、理解している。
	(2) 旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) 各声部の音の重なり方などの特徴や、工夫して表現する学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 各声部の音の重なり方などの特徴や、工夫して表現する学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
にっぽんのうた みんなのうた（1） ☆「おぼろ月夜」（歌唱）	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「おぼろ月夜」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 【技-①】 呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「おぼろ月夜」を歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律や旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 「おぼろ月夜」の旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 歌詞や旋律の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「おぼろ月夜」の歌詞や旋律の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
短調のひびき（3） ・マルセリーノの歌（歌唱・器楽） ・ハンガリー舞曲第5番（鑑賞）	(1) 曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「マルセリーノの歌」の曲想と、調など音楽の構造との関わりについて理解している。 【技-①】 ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。
	(2) 長調と短調の響きや速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲全体を味わって聴いたりする。	思考・判断・表現	【思-①】 長調と短調の響きや速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲全体を味わって聴いたりしている。
	(3) 長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、転調する音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「マルセリーノの歌」の長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
めざせ 楽器名人（2） ・The Sound of Music （器楽）	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「The Sound of Music」の曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりや、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解している。 【技-①】 各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて「The Sound of Music」を演奏する技能を身に付けている。
以後、リコーダーは適宜 通年実施	(2) リコーダーの音色や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 リコーダーの音色や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
	(3) 声部の役割や全体の響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダー・アンサンブルに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 声部の役割や全体の響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
演奏のみりよく（3） ・交響曲第5番「運命」 第1楽章から（鑑賞） ・音楽鑑賞教室 事前指導曲（鑑賞） ・ぼくらの日々	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「交響曲第5番」の曲想と、強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。 【技-①】 「ぼくらの日々」を各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-②】 「ぼくらの日々」の旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 演奏者の思いを感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラや合唱の響きに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 演奏者の思いを感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
音のスケッチ（２） ・動機をもとに音楽をつくらう （音楽づくり）	(1) 動機の変化のさせ方やフレーズのつなげ方について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、リズムや音の高さを変化させて短いフレーズをつくったり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 動機の変化のさせ方やフレーズのつなげ方について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。
	(2) 音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) 動機の変化のさせ方に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、動機をもとにした旋律づくりに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
にっぽんのうた みんなのうた（１） ・われは海の子（歌唱）	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「われは海の子」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
	(2) 旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
ひびき合いを生かして（3） ・ロックマイソウル（歌唱） ・カノン（器楽・鑑賞）	(1) 曲想と声部の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「カノン」の曲想と声部の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。
	(2) 楽器の音の重なる響きや旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。		【技-①】 各声部や全体の響きを聴きながら「カノン」を演奏する技能を身に付けている。
	(3) 旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱を楽しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「ロック マイ ソウル」の旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
豊かな表現を求めて（9） ・合唱と器楽合奏	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 【知-②】 曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりについて理解している。
	(2) 旋律の流れや声部同士の関わり、全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもつ。		【技-①】 各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。 【思-①】 旋律の流れや声部同士の関わり、全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【思-②】 旋律の流れや声部同士の関わり、全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。

	(2) 曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
--	------------------------------------------------------	---------------	----------------------------------------------------------

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとめりの評価規準	
音のスケッチ (3) ・じゅんかんコードをもとにアドリブで遊ぼう (音楽づくり)	(1) 旋律と和音との関わりについて、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】旋律と和音との関わりについて、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。
			【技-①】発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付けている。
	(2) 和音の響きや旋律との関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得る。	思考・判断・表現	【思-①】和音の響きや旋律との関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得ている。
(3) 反復するコード進行に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、循環コードの音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】反復するコード進行に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとめりの評価規準	
私たちの国の音楽 (5) ☆越天楽今様 (歌唱・器楽)	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】「春の海」の曲想と、旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。
			【技-①】呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「越天楽今様」を歌う技能を身に付けている。

・春の海（鑑賞） ・琴の体験	(2) 旋律の特徴や反復と変化，声や楽器の音色，楽器同士の関わり合いを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲の特徴にふさわしい表現を工夫し，どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり，曲のよさを見出し，曲全体を味わって聴いたりする。	思考・判断・表現	【思-①】 「越天楽今様」の旋律の特徴，声や楽器の音色を聴き取り，それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲の特徴にふさわしい表現を工夫し，どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもっている。 【思-②】 「春の海」の旋律の特徴や反復と変化，楽器の音色や楽器同士の関わり合いを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲のよさを見出し，曲全体を味わって聴いている。
	(3) 我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，日本の音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
音楽に思いをこめて（5） ☆ふるさと（歌唱） ・卒業関連の歌 " 器楽	(1) 曲想と旋律の流れなど音楽の構造との関わりや，曲想と歌詞の内容との関わりを理解するとともに，各声部や全体の響き，伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「ふるさと」その他，楽曲の曲想と旋律の流れなど音楽の構造との関わりや，曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。 【技-①】 「ふるさと」その他，楽曲の曲想と旋律の流れなど音楽の構造との関わりを理解するとともに，各声部や全体の響き，伴奏を聴いて演奏する技能を身に付けている。
	(2) 旋律の流れや声部の関わり合い，全体の響きを聴き取り，それらのよさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲の特徴にふさわしい表現を工夫し，どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 各曲の旋律の流れや声部の関わり合い，全体の響きを聴き取り，それらのよさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲の特徴にふさわしい表現を工夫し，どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
	(3) 音を合わせて演奏することに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，1年間の学習を生かして，主体的・協働的に学習活動に取り組み，合唱や二重奏・二部合奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 各曲を，心と音を合わせて歌うことに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，1年間の学習を生かして，主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
ジャズとクラシック	(1) 曲想と，旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解する。	知識・技能	【知-①】 「ラプソディー イン ブルー」の曲想と，旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解する。

音楽の出会い（２） ・ラプソディーインブルー （鑑賞）	(2) 旋律やリズム、特徴的な楽器の奏法や、ピアノとオーケストラのかけ合いを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさや楽しさを見出して聴く。	思考・判断・表現	【思-①】 「ラプソディー イン ブルー」の旋律やリズム、特徴的な楽器の奏法や、ピアノとオーケストラのかけ合いを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさや楽しさを見出して聴いている。
	(3) ジャズとクラシックが融合した音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ピアノとオーケストラによる音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 ジャズとクラシックが融合した音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
音のスケッチ（３） ・役割を決めて音階をもとにした音楽をつくろう （音楽づくり） ・帆（鑑賞）	(1) もととする二つの音階の響きの特徴、各声部の役割を、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 もととする二つの音階の響きの特徴、各声部の役割を、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 【技-①】 設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付けている。
	(2) 二つの音階の響きや各声部の役割を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見出して聴いたりする。	思考・判断・表現	【思-①】 二つの音階の響きや各声部の役割を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見出して聴いたりしている。
	(3) 役割を生かした音楽づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、全音階や黒鍵だけの5音音階に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 役割を生かした音楽づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。